

平成15年 5 月21日
原子力安全対策課
(1 5 - 1 8)
< 14時20分記者発表 >

美浜発電所 3 号機の炉内計装用コンジットチューブの点検結果について

このことについて、関西電力株式会社から下記のとおり連絡を受けた。

記

美浜発電所 3 号機（加圧水型軽水炉；定格出力82.6万kW）は、平成15年 5 月 8 日から第20回定期検査中であるが、配管に貼り付けられた塩化ビニルテープが原因で応力腐食割れが発生した事象に鑑み、原子炉容器下部に接続されている炉内計装用コンジットチューブ^{*1}（50本、長さ約25m、外径25.4mm、厚さ7.6mm：ステンレス製）の外観目視点検を行っていたところ、1本の表面の一部に変色が認められた。

変色している箇所について、浸透探傷検査を実施したところ、円形の指示模様が多数確認された。表面の手入れ(約1mm切削)を行い、再度、浸透探傷検査を実施したところ、周方向に最大約 4 mm程度の線状の指示が 4 本確認され、指示の深さは、超音波探傷検査で約2.7mmと推定された。

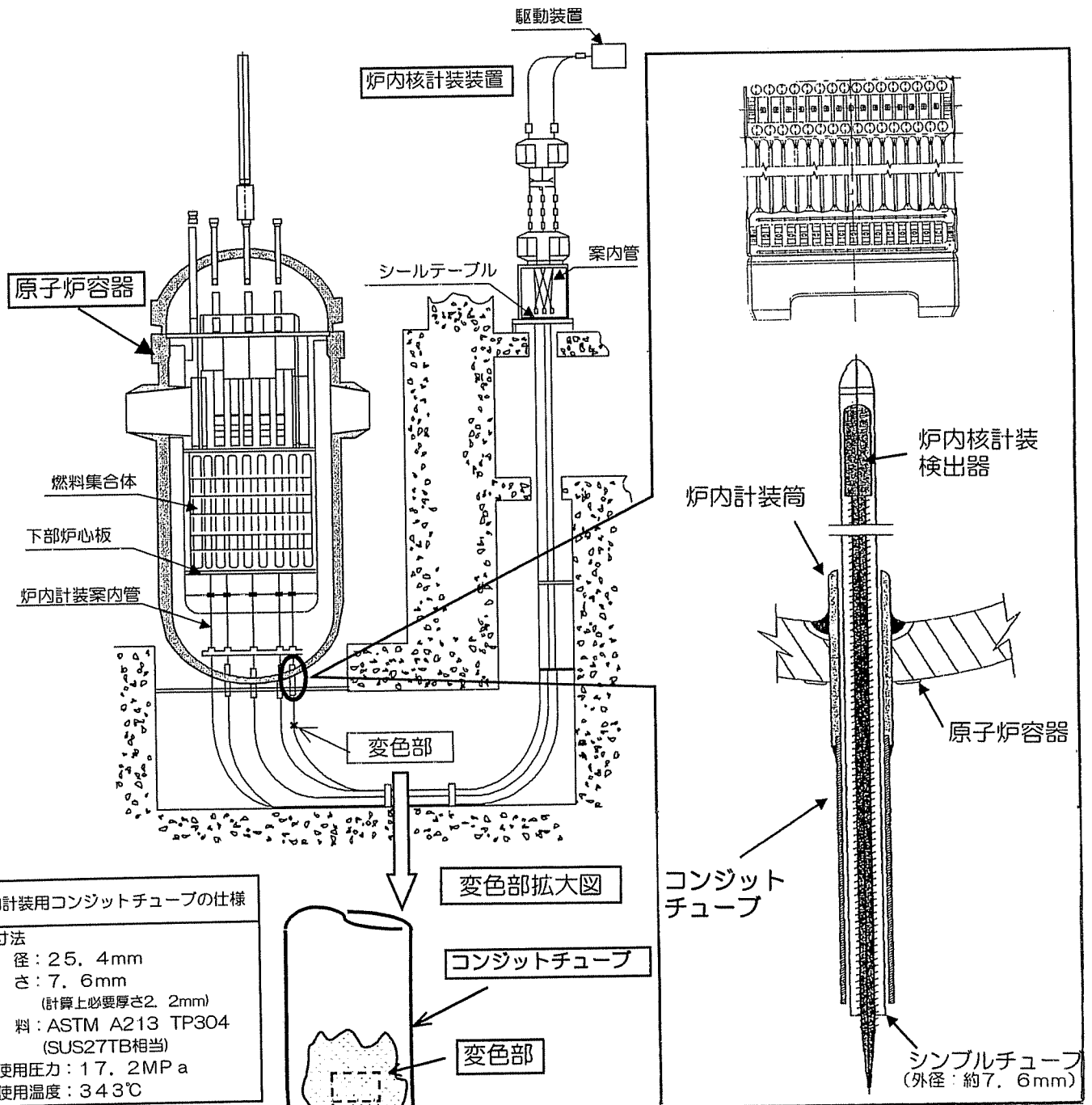
今後、当該部を含むコンジットチューブを約200mm切断し、詳細な調査を行うこととした。切断部分は、ソケット溶接により同一仕様のコンジットチューブに取り替える。

*1)炉内計装用コンジットチューブ

原子炉内の中性子を計測するための検出器を原子炉内に挿入するシンプルチューブの案内管。

問い合わせ先(担当：小西) 内線2354・直通0776(20)0314
--

概略図



炉内計装用コンジットチューブの仕様

主要寸法

外径: 25.4mm

厚さ: 7.6mm

(計算上必要厚さ2.2mm)

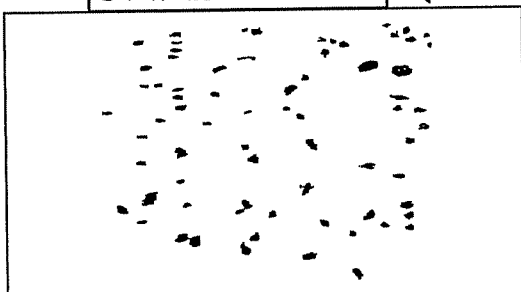
材料: ASTM A213 TP304

(SUS27TB相当)

最高使用圧力: 17.2MPa

最高使用温度: 343℃

手入れ前PT結果



手入れ後PT結果

